

箕面市の40歳以上のかたの4割は、糖尿病予備群です。また、突然の病気で私たちはいつ救急外来にかかるかわかりません。今回のテーマは、他人事ではすまされない「糖尿病」と「救急外来」についてお話いただきます。ぜひお越しください。

第1部 役立つ糖尿病の話 ～最近の知見も含めて～

糖尿病とは、血液中の血糖が慢性的に多い状態になり、血糖値が高くなる病気です。血糖値を下げる唯一のホルモンであるインスリンの作用不足によって起こります。糖尿病の発症には遺伝的な要素がみられますが、生活習慣病のひとつでもあります。日本人は昔から多くの方が罹患していました。日本人なら知っておきたい糖尿病の歴史と糖尿病の治療についてお話します。

講師 かのう内科クリニック院長
加納 義浩さん

講師プロフィール

箕面市在住。大阪医科大学卒業後、岡山大学大学院で博士課程修了。大学病院で糖尿病や内分泌代謝中心に診療にあたり、その後、市中病院で消化器内視鏡の専門医を取得。2017年牧落に開業し、わかりやすい丁寧な診療で、市民の皆様に安心していただけるよう地域に根ざした医療の提供に力をそそいでいる。

第2部 知っておきたい救急の話 ～救急外来ってどんな所?～

夜間や休日、ひとりのときに急病になったらどうしますか!? そんなとき「救急外来」がとても心強いのではないのでしょうか。でも、「救急外来」はどういう症状で利用できるのかよくわからない…。この講演では、実際に「救急外来」にかかるときの疑問のほか、「救急外来」でよく見かける症状や病気のことなどについてお話します。「救急外来」に来たことがある人も、もっとわかることがあるかも。

講師 箕面市立病院 医務局次長
山口 充洋さん

講師プロフィール

1988年大阪大学医学部卒業。1989年から箕面市立病院に勤務し、臨床の最前線で活躍。血液内科の専門医であるとともに救急総合診療部の部長として救急医療に携わり、地域医療に貢献している。

■日時 平成30年 **9月12日** (水) 午後2時～4時

■場所 いろはホール

(箕面市立病院リハビリテーションセンター4階)

■受講料 無料 (予約不要、直接会場へお越しください)

*手話通訳・要約筆記があります。ご希望のかたは**9月4日(火)**までにお申込みください。お申込は、健康福祉部地域保健室(下記)まで。

*車でご来場の場合、市立病院の駐車場をご利用ください。

(有料: 3時間まで100円)



主催 箕面市・一般社団法人 箕面市医師会・箕面市立病院

問い合わせ 箕面市 健康福祉部 地域保健室

☎072-727-9507 F A X 072-727-3539